




分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第5号 (第5条関係)

議長	事務局長	事務局員
		
田 清	実 様	

令和8年3月31日

矢巾町議会議長 廣



会派名 矢巾未来の会

代表者名 谷上知子



令和7年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 576,000円 ※内訳(人/16,000円×3名×12ヶ月分)

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	212,700円	交通費、宿泊費等
研修費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	212,700円	

3 残額

363,300円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝ 矢巾未来の会 ）

（調査研究費・2枚のうち1枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考
1	令和7年 7月29日	調査研究費	JR 東日本、高速バス、ジャンボタクシー、保険料として 支払先(名鉄観光サービス株式会社)	119,960 円	山形県山形市南部、寒河江市、福島県田村市・国策・デジタル田園都市国家構想への取組 ①地方への人の流れ分野 PFI,KPI 施策について②子育て支援への取組について③ふるさと納税の取組について、町興し（第三セクター運営）の取組について
2	令和7年 8月4日	調査研究費	山形市南部コパル視察代として 支払先(特定非営利活動法人スポーツ振興会管理者)	11,000 円	
3	令和7年 8月4日	調査研究費	寒河江市・学びの里たしる視察代として 支払先(特定非営利活動法人葉山の里たしる理事長)	2,000 円	
4	令和7年 8月5日	調査研究費	タクシー代として 支払先(山交ハイヤー株式会社)	2,420 円	
5	令和7年 8月5日	調査研究費	ジャンボタクシー代として 支払先(東部自動車合資会社)	7,360 円	

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝ 矢巾未来の会 ）

（調査研究費・2枚のうち2枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額（円）	備考	
6	令和8年 1月27日	調査研究費	航空運賃として 花巻—福岡往復	44,420円	福岡県粕屋町、糸島市 ・議員の知見を高め、 必要により町政に提案・取組の 進言を行う。 ① 粕屋町議会改革の 取組議会サポーター制度、 政務活動費の活用など ② 糸島市JA 糸島市 産直市場伊都菜彩 年間120万人の来店者 数、豊富な品揃えなど	
7	令和8年 1月27日	調査研究費	地下鉄運賃として 福岡空港駅—博多駅	260円		
8	令和8年 1月27日	調査研究費	宿泊費2泊分として 支払先(TKP サンライフ ホテル)	20,700円		
9	令和8年 1月28日	調査研究費	JR 運賃として 博多駅—波多江駅往復	1,280円		
10	令和8年 1月28日	調査研究費	視察受入謝礼として 支払先(JA 糸島産直市場 伊都菜彩)	2,500円		
11	令和8年 1月29日	調査研究費	JR 運賃として 博多駅—長者原駅往復	540円		
12	令和8年 1月29日	調査研究費	地下鉄運賃として 博多駅—福岡空港駅	260円		
			計	212,700円		

分類番号			
保存期限	1	3	5
	10	永	


様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	事務局員
清実 様		 

令和7年 12月 23日

矢巾町議会議長 廣田

会派名 矢巾未来の会

代表者名 谷上 知子 

報告者氏名 齊藤 勝浩



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和 7年 8月 4日～5日
参加者名 (2人)	谷上知子、齊藤勝浩
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国策-デジタル田園都市国家構想への取組 <ul style="list-style-type: none"> ① 地方への人の流れ分野-PFI、KPI施策について ② 子育て支援への取組について ③ ふるさと納税の取組について ・ 町興し (第三セクター運営) の取組について
行先	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山形県山形市南部-コパル (児童遊戯施設) ・ 寒河江市-クラブソングサガエ (児童遊戯施設) ・ 福島県田村市-田村市常葉振興公社 (ムシムシランド)
対応者 又は 主催者	矢巾未来の会 谷上 知子
概要及び 所見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 別紙、視察研修レポート添付
経費	142,740円 (内訳は別紙のとおり)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾未来の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
	名鉄観光	矢巾～仙台～山形～福島	59,980 円 × 2 人	119,960 円	整理番号 1-1 内
			円 × 人	円	
				円	
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
	タクシー	天童ホテル・山寺駅	1,210 × 2 名	2,420 円	
	タクシー	JR 船引駅～Mシメント	3,680 × 2 名	7,360 円	
		小計	129,740 円		
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
施設見学科	コパル (5,500 円 × 2 名) = 11,000 円 /				
施設見学科	たっしょ (1,000 円 × 2 名) = 2,000 円 /				

合 計	142,740 円 /
-----	-------------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄

領 収 証

BC-00034916
発行日 2025/08/08

矢巾未来の会 様

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済



金額 ¥119,960.- /

上記金額を正に領収いたしました
但し、8/4・5旅行代金として
谷上知子様・齊藤勝浩様
(保険料相当額500円×2名様含む)

- 現金
小切手
振込 119,960 円
クレジット
その他()
()

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
	

BC-031343

※矢巾町～仙台市～山形市～山形市～寒河江市～田村市～矢巾町
(JR東日本、高速バス、ジャンボタクシー
保険料)

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
 但し書きが具体的な記載となっているか。
 レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 7年 7月 29日
他会派との按分	(なし) あり
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	119,960 円 / 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

矢巾未来の会
日本共産党矢巾町議団
町民の会
不来方
公明党

天童市立 → 小野駅

領 収 書

No.4468

日付 '25年08月05日
車番 000525 000

基本運賃 ¥3630円
運賃料金計 ¥3630円
通行料他計 ¥0円

合計 ¥3630円

上記の通り領収致しました
消費税 10%

ユトリアグループ

山交ハイヤー株式会社
登録番号: T5390001002175
天童市矢野目2445-1
天童営業所
023-654-2525
福祉タクシー-023-654-2610

領 収 書

No.5783

日付 '25年08月05日
車番 000514 000

基本運賃 ¥3630円
運賃料金計 ¥3630円
通行料他計 ¥0円

合計 ¥3630円

上記の通り領収致しました
消費税 10%

ユトリアグループ

山交ハイヤー株式会社
登録番号: T5390001002175
天童市矢野目2445-1
天童営業所
023-654-2525
福祉タクシー-023-654-2610

タクシー代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 7年 8月 5日	
他会派との按分 (なし・あり)	あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 不来方	1210 円	
会派名 日本共産党矢巾町議団	1210 円	
会派名 公明党	1210 円	
会派名 町民の会	1210 円	
会派名 矢巾未来の会	2420 円	2人
合計	7260 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄
 矢巾未来の会、町民の会
 日本共産党矢巾町議団
 不來方、公明党
 船引駅 → 大森三丁目 → 船引駅

領 収 証 矢巾町議会議員 御一行様 No. _____

金額									
		2	2	1	2	0	-		

内 訳 光熱費 但
 現金
 小切手 /
 手形 /
 消費税額等(%)
 消費税額等(%)

7年 8月 5日 上記正に領収いたしました
 福島県田村市船引町船引字東中子縄41番地
東部自動車合資会社
 TEL 0247-82-1137
 FAX 0247-82-1138



登録番号 T7380003000564

GR095223

ジャンボタクシー代

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 7年 8月 5日		
他会派との按分 (なし・あり)	なし・あり		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)			
会派名不來方	3,680	円	
会派名日本共産党矢巾町議団	3,680	円	
会派名公明党	3,720	円	
会派名町民の会	3,680	円	
会派名矢巾未来の会	7,360	円	2人
合計	22,120	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

0001-0003
会計日：2025/8/4

領 収 書

矢巾町議会一行 様

領収金額

¥38,500-
(10%標準対象 ¥38,500)
(内消費税等 ¥3,500)

上記正に領収いたしました

但 視察代 として

特定非営利活動法人
生涯スポーツ振興会

山形県山形市
大字片谷地580-1
TEL：023-676-9876
登録番号：T4390005001109

担当者：管理者
領収書No：000120250804100530685

※視察代金（山形市南部-コパル）

矢巾未来の会 2名

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 7年 8月 4日	
他会派との按分 (なし、あり)	あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 不來方	11,000 円	
会派名 日本共産党矢巾町議団	5,500 円	
会派名 公明党	5,500 円	
会派名 町民の会	5,500 円	
会派名 矢巾未来の会	11,000 円	
合計	38,500 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-5

領収書その他の書類の添付欄

領 収 証

矢巾町議会

様

No. _____

★

但

7,000
税抜計

2017年8月4日 上記正に領収いたしました 登録番号

内訳	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜税込)
	%	消費税額等

〒990-0503

山形県寒河江市大字田代370-1

登録番号 T8390005008645

特定非営利活動法人 葉山の里たしる

理事長 宮林 寛一

TEL 0237-85-0822 / FAX 0237-85-0823

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

※視察代金 (寒河江市-学びの里たしる)

矢巾町議会 2名

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日

令和 7年 8月 4日

他会派との按分 (なし) あり

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 不来方	2,000 円	
会派名 日本共産党矢巾町議団	1,000 円	
会派名 公明党	1,000 円	
会派名 町民の会	1,000 円	
会派名 矢巾未来の会	2,000 円	
合計	7,000 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

「視察研修報告レポート」

(任意様式)

- ・ 報告者 会派名 矢巾未来の会
氏名 齊藤 勝浩

- ・ 視察日:令和7年8月5日 (水)
- ・ 視察先:山形県山形市南部一児童遊戯施設コパル
- ・ 動機と目的

視察先は北国特有の天候に左右されず、子どもが思い切り遊べる屋内全天候型施設を計画、近年会場し来場者が増加し続け利用している施設を見学確認し、当町計画への取り込みを考察する。

- ・ 視察参加者 (7名)

矢巾未来の会:谷上 知子、齊藤 勝浩

町民の会:吉田喜博、公明党:小笠原佳子、不来方:横澤駿一、高橋敬太

共産党矢巾町議団:小川文子

〈視察研修事前準備〉

「環境比較」

		山形県山形市	矢巾町
人口		237,631 人	27,156 人
面積		381.3 km ²	67.32 km ²
気候	夏平均最高気温	27.8 度	22.1度
	冬平均最低気温	5.72 度	-4.6度
姉妹都市		オーストリア - キッツビュール市 オーストラリア - スワンヒル市 アメリカ - ホルダー市 他、3カ国3市	米国 - フリモント市
シンボル		文翔館 ナナカマド ベニバナ	かつこう ゆり 松

「風土」

- ・ 山形市は、樹氷と温泉で名高い「蔵王」や、俳聖松尾芭蕉ゆかりの「山寺」などの観光地を有する自然豊かなまち。四方を山で囲まれ、一年中美しい景色を堪能できるスポットが沢山ある。

○山形県山形市南部コパルの視察事前確認＞

- ・2022年4月18日、山形県山形市に新たな児童遊戯施設「シェルター インクルーシブ プレイス コパル」がオープンした。
- ・3つの柱を掲げ、『すべての子どもたちが「生きる力を育む、未来の遊び場」』を目指している。
- ・コパルは、性別や年齢、人種・国籍の違い、障がいの有無など、異なる背景や特性を持つ子どもたちがともに遊べる「インクルーシブ」な遊び場とすること。

(目的、目標)

- ①生きる力-好奇心や感性を大事にし、自ら考える力を育てます。
- ②インクルーシブ-その人らしさを尊重し、ともに遊び、学ぶ環境をつくります。
- ③地域共生-山形の自然と文化に触れながら、地域みんなで交流の場を築きます。

<視察実施>

- ・山形市には、雨天時や冬期間に子どもたちがのびのびと遊べる施設が少なく、子育て中の保護者から屋内型の児童遊戯施設整備に対する多くの要望があった。
 - ・そこで、平成27年度に策定した「山形市発展計画」において、重点施策の一つである「子育てしやすい環境の整備」の主要事業として「市南部への児童遊戯施設整備事業」を位置付けし、新たな子育て支援拠点を市南部に整備することとなった。
 - ・見学・視察のご依頼が多く年間1,000件を超えている中、お子さまにのびのびと遊んでいただくという施設本来の目的のため有料化への検討を行い、2024年4月1日（月）より見学・視察を有料化（学生の見学は無料）とした。
- (その他、視察パンフレットでの説明、場内視察を実行)

<視察の所感>

○コパルで感じたこと

- ・市民の声を聞き入れ、しっかりと施策として取組み、完成へと導いた行政の取組みは素晴らしく評価できる。

○今後の取り組みについて

- ・矢巾町でも子育て世代から同様の声がある。同じ北国であり冬期間対策、近年においては夏場の熱中症対策、そして鳥獣対策（クマ出没）として取り組むべき施策であり提案を行っていくための研究を行うこととする。

「視察研修報告レポート」

(任意様式)

・ 報告者 会派名 矢巾未来の会
氏名 齊藤 勝浩

- ・ 視察日:令和7年8月5日 (火)
- ・ 視察先:山形県寒河江市「クラブソングカフェ」
- ・ 動機と目的

視察先は道の駅の再整備に併せて、天候や季節を問わず子どもたちが思い切り遊べる屋内型児童遊戯施設を整備、運営状況を確認する。

目的として、子育て世代の満足度を高め少子化の抑制、移住定住の促進、若者や女性を中心とする雇用環境の整備を掲げている運用状況の確認を行う。

- ・ 視察参加者 (7名)

矢巾未来の会:谷上 知子、齊藤 勝浩

町民の会:吉田喜博、公明党:小笠原佳子、不来方:横澤駿一、高橋敬太

共産党矢巾町議団:小川文子

〈視察研修事前準備〉

「環境比較」

		山形県寒河江市	矢巾町
人口		38,250 人	27,156 人
面積		139.03 km ²	67.32 km ²
気候	夏平均最高気温	22.6 度	22.1度
	冬平均最低気温	-7.3 度	-4.6度
姉妹都市		神奈川県-寒川町 韓国-安東市 トルコ-ギレンスン市	米国-フリモント市
シンボル		つつじ さくらんぼ 寒河江ギボウシ 寒河江のあゆ	かっこう ゆり 松

「風土」

- ・ 山形県のほぼ中央に位置する市で、西村山地域の中核として発展した歴史を持つ。
- ・ サクランボの産地として有名。市の標榜は「日本一さくらんぼの里さがえ」。
- ・ 市内には国内最大規模の観光さくらんぼ園があり、サクランボを中心とした観光振興も行われている。

○山形県寒河江市への視察事前確認>

- ・交流人口の多い当市は、幾度となく寒河江市内外のたくさんの方々から、貴重なご意見を聴き取りし、それを具現化するためCLAAPIN SAGAEの立上げを計画された。
 - ・そしてCLAAPIN SAGAEは、2020年10月から、設計、建設、運営、維持管理の企業から成るチームが一体となって「子どもたちの笑顔」を想像し、屋内外施設の完成に向け議論を重ねた。
 - ・計画した私たちは、未来を担う子どもたちが、CLAAPIN SAGAEの利用を通して、未知なる新しい「せかい（自分）」を発見し、自ら未来を切り拓いていく、グローバルでたくましい子どもたちに育てて欲しいとの願いを持っている。
 - ・合言葉は「Clap into our future!（私たちの未来に向かって拍手しよう!）」である。
 - ・この事業は、デジタル田園都市国家構想-交付対象事業（国費は交付対象事業費の1/2）である。
-

<視察実施>

- ・チェリーランドで整備を進めている屋内型児童遊戯施設について、愛称の公募を行い、県内外から611点の応募をいただきました。慎重な選考の結果、愛称は「さくらんぼこどもキャンパス CLAAPIN SAGAE（クラッピンサガエ）」に決定しました。
- ・愛称に込めた想いは、寒河江の代名詞である「さくらんぼ」、施設を利用する「こども」、施設の特徴であるマナビに加え、子どもたちが自由に未来を描く施設として「キャンパ」を組み合わせました。
- ・CLAAPIN SAGAEとはABOUT
 - 私たちが大切にしていること
 - ①クリエイティブのチカラ
 - ②運動のチカラ
 - ③コミュニケーションのチカラ
- ・子どもたちにとって「アソビ」と「マナビ」は、健全な体と心と豊かな想像力を生み出す原動力です。
CLAAPIN SAGAEは、3つのチカラを柱とし、グローバルな未来を担う子どもたちの「基礎能力」と「非認知能力」の育成を目指します。

<視察の所感>

○クラッピンサガエで感じたこと

- ・道の駅の再整備に併せ、市を訪れる（交流人口）の方々へも意見徴収を行い、今後の事業戦略の糧とし、市の特産品のサクラんぼをメインとした道の駅敷地を有効利用する設計に取り組んだことは先見の目が高いと感じた。
- ・また、先に視察した山形市南部のコパルと同じく、ご当地の気候、風土を熟知し

未来を担う子供たちの育成に力を注ぐため、施設の建設に取り組んだプロジェクトは評価できる。

- ・特に印象に残った解説を列挙！

「山形県内には、同等の屋内施設は7箇所ある。」

「このような施設を配置していない自治体からは、住民が引っ越し移動してしまう傾向にある。」

「また、来館、来場者は、老若男女幅広い年齢層の方々が利用している。そして、他県（特に宮城県）からの来訪者が7割を占め、目的の一つである交流人口増に貢献している。」

○今後の取り組みについて

- ・矢巾町でも子育て世代から同様の声がある。同じ北国であり冬期間対策、近年においては夏場の熱中症対策、そして鳥獣対策（クマ出没）として取り組むべき施策であり提案を行っていくための研究を行うこととする。

「視察研修報告レポート」

- 報告者 会派名 矢巾未来の会
氏名 齊藤 勝浩

- 視察日:令和7年8月6日(水)
- 視察先:福島県田村市常葉町ームシムシランド
- 動機と目的

視察先は、市の特産品である葉タバコ生産(国内有数)が盛んな町であった旧常葉町時代から、副産物としての昆虫カブトムシを利用した町興しに長きに渡り取り組み、成功を収めている事例について運営状況を視察する。

- 視察参加者(7名)

矢巾未来の会:谷上 知子、齊藤 勝浩
町民の会:吉田喜博、公明党:小笠原佳子、不来方:横澤駿一、高橋敬太
共産党矢巾町議団:小川文子

「環境等比較」

		福島県田村市	矢巾町
人口		31,765人	27,156人
面積		458.23km ²	67.32km ²
気候	夏平均最高気温	25.8度	22.1度
	冬平均最低気温	-2.2度	-4.6度
姉妹都市		東京都-中野区 米国-マンスフィールド市	米国-フリモント市
シンボル		なら つつじ うぐいす	かっこう ゆり 松

「風土」

- 福島県中通り最東端に位置し、沿岸エリアの浜通りとの結節点となる地域である。全体の約62パーセントを山林が占める中山間地域で、観光でもあぶくま洞やムシムシランドなど自然を活かした観光資源を有している。
- 市名は坂上田村麻呂による蝦夷征討後、その子孫である田村氏がこの地を田村郡として代々支配してきたことに由来し、公募により決定された。市章も同じく公募により制定されたものである。そのような歴史的経緯から坂上田村麻呂に関する伝承が数多くあり、市内には坂上田村麻呂伝説に由来する地名が複数存在する。

<視察研修事前準備>

○福島県田村市への視察事前確認>

- ・地元の特産品「葉タバコ」生産の肥料（腐葉土）から沢山の昆虫カブトムシの生育を確認した。これをきっかけに、カブトムシを軸とした町おこし事業を開始し、日本初のカブトムシドームを開場、町や各組合共同で公社を立上げ、この事業を36年継続しつつ市の活性化（交流人口増や税収増）に貢献している取組みについて確認する。
-

<視察実施>

○福島県田村市常葉町ムシムシランド

- ・当社は田村市との管理、運営委託契約書に基づき、市が設置した施設の管理運営委託業務を主体に、独自の事業を加えた業務を行っております。
（バンガロー等の利用や宿泊施設管理、カブトムシ自然観察園の運營業務等）
- ・ムシムシランドのある田村市は、国内でも有数の葉タバコ生産が盛んな町であり、その葉タバコの肥料となる腐葉土に、沢山のカブトムシの幼虫が育っていることを発見したのがきっかけで、カブトムシを軸とした町興し事業が始まった。
- ・1989年から、自然の中でカブトムシの生態をつぶさに観察できる、日本初のカブトムシドームをオープン、2023年にはムシムシランドとしてリニューアルオープンし令和6年7月～8月の来場者数は、震災後最多の19,680人の方々に来場いただいた。
- ・今後も宿泊施設等の利便性やより一層の魅力向上の促進を行い、滞在期間の長期化に繋げ交流人口増と消費喚起を即していくことに取り組んでいく。

<視察の所感>

○ムシムシランドで感じたこと

- ・市の特産品からの副産物発見、公社設立、商業化に成功している事例は素晴らしく非常に参考とすべき事例であった。
- ・コンセプトの「触れ合い」は、まさに現代では失われつつある事象であり、子育てや家族、友人等との共有時間により将来における個人の人間形成の糧になることであると認識した。

○今後の取組みについて

- ・矢巾町でも、様々な事業に取り組んで来た経緯を総合的に考察し、現代社会における複合的な事業展開の設計を行い、町興し、環境保全、子供の高等教育、交流人口増を目標とし、町の税収アップの一助なる提案にこぎつける。

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第8号（第6条関係）

矢巾町議会議長

廣田

議長	事務局長	事務局員
清実	様	

令和8年2月26日



会派名 矢巾未来の会
 代表者名 谷上知子
 報告者氏名 村松信一



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和8年1月27日（火）～1月29日（木）
参加者名 （1人）	村松信一 （合同参加者 昆 秀一、赤丸 秀雄、山本 好章）
目的	議員の知見を高め、必要により町政に提案・取組みの進言を行う。 ① 粕屋町 議会改革の取り組み 議会サポーター制度、政務活動費の活用など ② 糸島市 JA糸島産直市場 伊都菜彩 年間120万人の来店者数、豊富な品揃えなど
行先	福岡県 粕屋町 糸島市（伊都菜彩）
対応者 又は 主催者	赤丸 秀雄
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	69,960円 （内訳は別紙のとおり）

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾未来の会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)

交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	航空機 (往復)	花巻空港～福岡空港～花巻空港	44,420 円 × 1 人	44,420 円	整番 1
	地下鉄	空港駅～博多駅	260 円 × 1 人	260 円	整番 2
	J R (往復)	博多駅～波多江駅～博多駅	1,280 円 × 1 人	1,280 円	整番 3
	J R (往復)	博多駅～長者原駅～博多駅	540 円 × 1 人	540 円	整番 4
	地下鉄	博多駅～空港駅	260 円 × 1 人	260 円	整番 5
			円 × 台	円	
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	1 月 27 日と 28 日の 2 泊	TKP サン・ライフホテル	20,700 円 × 1 人	20,700 円	整番 6
			円 × 人	円	
			円 × 人	円	
伊都菜彩資料代		2,500 円 × 1 人 = 2,500 円			整番 7
		円 × 人 = 円			

合計	69,960 円
----	----------


備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。

航空運賃 花巻空港⇒福岡空港⇒花巻空港 (往復航空券代)



登録番号 TG080001011660

領収書

RECEIPT

F - 257313

様

領収額 THE SUM OF 7177680 (税込) (TAX INCLUDED)

印紙欄

クレジットカード払いは
印紙不要

但し、IN PAYMENT OF

運賃・税金・料金・手数料
FARE・TAX・FEE/CHARGE

ペット料金
PET CHARGE

超過手荷物料金
EXCESS BAGGAGE CHARGE

その他 ()
OTHERS

として上記の金額正に領収いたしました。

明細金額 DETAILS

現金
CASH

クレジットカード
CREDIT CARD

その他 ()
OTHERS

7177.680

発行所月日印
PLACE AND DATE OF ISSUE

FDA
2025.1.27
福岡空港

取扱者名
AGENT

予約番号 RESERVATION No. NCA522 発券日・手数料発生日 TICKET/FEE ISSUE DATE 2025年12月27日 消費税率 10 %

備考 REMARKS 4名様 往復航空券代
2023/07 新誠会 矢巾未来の会 小林好章 村松信一

株式会社フジドリームエアラインズ
FUJI DREAM AIRLINES Co.,Ltd.
お客様控

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和8年1月27日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 <u>新誠会</u>	133,260 円	3名分
会派名 <u>矢巾未来の会</u>	44,420 円	1名分
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	177,680 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 2

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。

地下鉄運賃 福岡空港駅⇒博多駅

領収証

新誠会 矢中未来の会 様 令和 8 年 1 月 27 日

新誠会 品名 小本好孝 村松修一

¥ 1,040-

但 乗車料金として 福岡空港～博多
上記正に領収いたしました

内訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税額等 (%) _____

福岡市交通局
 福岡空港

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記 2 項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 8 年 1 月 27 日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 新誠会	780 円	3 名分
会派名 矢中未来の会	260 円	1 名分
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,040 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 3
領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。	
J R 運賃 博多駅⇒波多江駅⇒博多駅 (往復運賃代)	

領収書

領収書

領収書 No.030968

登録番号: T6290001012621

矢巾新誠会 新誠会 様
 ご利用日付 2026年01月28日
 時刻 08時31分
 券番号: 6333
 取引内容: 乗車券購入 金1280円
 博多〜波多江
 新丸秀博 長秀一
 伝票番号: 67623

矢巾新誠会 新誠会 様
 ご利用日付 2026年01月28日
 時刻 08時31分
 券番号: 3427
 取引内容: 乗車券購入 金1280円
 博多〜波多江
 山本好章 村松信一
 伝票番号: 41348

ご利用金額 ¥640- (現金利用)
 上記の金額を領収しました。税10%
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2026年 1月28日
 九州旅客鉄道株式会社
 波多江駅 POSO01 発行

購入商品 JR乗車券類
 年月日 2026年 1月28日
 九州旅客鉄道株式会社
 波多江駅 POSO01 発行

購入商品 JR乗車券類
 年月日 2026年 1月28日
 九州旅客鉄道株式会社
 波多江駅 POSO01 発行

購入商品 JR乗車券類
 年月日 2026年 1月28日
 九州旅客鉄道株式会社
 波多江駅 POSO01 発行

・ご利用ありがとうございます。
 地) 博多駅 券CO1発行
 福岡市地下鉄

・ご利用ありがとうございます。
 地) 博多駅 券CO2発行
 福岡市地下鉄

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和8年1月28日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 新誠会	3,840円	3名分
会派名 矢巾未来の会	1,280円	1名分
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	5,120円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 4

領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。
 J R 運賃 博多駅⇒長者原駅⇒博多駅 (往復運賃代)

領収書 新誠会 新誠会様 ご利用日付 2026年-1月29日 時刻 08時47分 券番号: 8403 取引内容: 乗車券類 金540円 博多～長者原 税率: 10% 事業者コード: T6290001012621 伝票番号: 63705 ●ご利用ありがとうございます。 博多駅 券181発行 九州旅客鉄道株式会社 赤丸香雄 昆香一	領収書 新誠会 新誠会様 ご利用日付 2026年-1月29日 時刻 11時43分 券番号: 9056 取引内容: 乗車券類 金540円 長者原～博多 税率: 10% 事業者コード: T6290001012621 伝票番号: 69627 ●ご利用ありがとうございます。 長者原駅 券182発行 九州旅客鉄道株式会社 山本好章 村松信一	領収書 新誠会 新誠会様 ご利用日付 2026年-1月29日 時刻 11時44分 券番号: 9058 取引内容: 乗車券類 金540円 長者原～博多 税率: 10% 事業者コード: T6290001012621 伝票番号: 69628 ●ご利用ありがとうございます。 長者原駅 券182発行 九州旅客鉄道株式会社 赤丸香雄 昆香一
---	---	--

伝票番号: 97760
 ●ご利用ありがとうございます。
 博多駅 券182発行
 九州旅客鉄道株式会社
 山本好章 村松信一

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和8年1月29日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 新誠会	1, 620 円	3 名分
会派名 矢巾未来の会	540 円	1 名分
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	2, 160 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 5

領収書その他の書類の添付欄

原本は新誠会保存とする。

地下鉄運賃 博多駅⇒福岡空港駅

領収書

~~矢巾未来の会~~ ^{新誠会} 様

ご利用日付 2026年01月29日

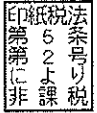
時刻 12時11分

券番号:0882

取引内容:乗車券購入 金520円

博多 ~ 福岡空港

山本好章
村松信一

 伝票番号:89907

・ご利用ありがとうございます。

地)博多駅 券B04発行
福岡市地下鉄

領収書

~~矢巾未来の会~~ ^{新誠会} 様

ご利用日付 2026年01月29日

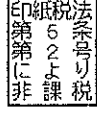
時刻 12時12分

券番号:0884

取引内容:乗車券購入 金520円

博多 ~ 福岡空港

山本好章
村松信一

 伝票番号:89908

・ご利用ありがとうございます。

地)博多駅 券B04発行
福岡市地下鉄

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和8年1月29日	
他会派との按分 (なし・あり)	あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 <u>新誠会</u>	780円	3名分
会派名 <u>矢巾未来の会</u>	260円	1名分
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,040円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	宿泊費
整理番号	整番6
領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。	
宿泊費 (2泊分) TKPサンライフホテル	

ご請求明細書

Amount Description

株式会社ティーケーピー

登録番号 T7010001105955

TKPサンライフホテル

TEL 092-473-7112

FAX 092-471-5075

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

客室番号 Room No.	お名前 Name Of the Guest	人数 Pers	ご利用日 Date	
2853	Mr. 新誠会 矢巾町の会 Ms. 矢巾町議会 新誠会 矢巾町の会 山本 昭幸 新誠会	4	26.01.27 - 26.01.29(2泊)	
日付 Date	摘要 Description	料金 Charges	お支払 Payment	備考 Remarks
01.27	室料	40,600		
01.27	宿泊税	800		
01.28	室料	40,600		
01.28	宿泊税	800		
小計 Sub Total		82,800	0	
(内消費税 Con. Tax ¥7,381) (標準税率対象 ¥81,200)標準税率消費税額 ¥7,381 (軽減税率対象 ¥0)軽減税率消費税額 ¥0			ご請求額 Balance/Due	82,800
			ご返金額 Refund	

TKPサンライフホテル

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-12-3

TEL 092-473-7112 FAX 092-471-5075

- レシートの場合、上記2項目の加算がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和8年1月27日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 新誠会	62,100 円	3名分
会派名 矢巾未来の会	20,700 円	1名分
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	82,800 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

(任意市場様式)

項目区分	資料・謝礼費
整理番号	整番7
領収書その他の書類の添付欄 原本は新誠会保存とする。	
資料・謝礼費 JA系島産直市場 伊都菜彩	

受領証

令和8年1月28日

矢巾町議会
新誠会 様
やはば未来の会 様

金 10,000円

議会会派研修説明の謝礼として上記金額を受領しましたことを証します。

JA 系島産直市場 伊都菜彩

受領者 牧園 八世

受領確認 新誠会代表

矢巾町議会		令和8年1月28日	
他会派との按分 (なし、あり)			
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)			
会派名 新誠会	7,500円	3名分	
会派名 矢巾未来の会	2,500円	1名分	
会派名	円		
会派名	円		
会派名	円		
合計	10,000円	領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

【別紙】視察研修内容

報告者 矢巾「未来の会」 村松信一

1. 視察先

- ① 福岡県糸島市 JA糸島産直市場（伊都菜彩）
- ② 福岡県粕屋町 議会局
- ③ 福岡県福岡市 市民防災センター

2. 研修事項

- ① 地元及び近隣のお客様に愛される産直市場、来店者数日本一を視察
- ② 議会改革、特に地方議会の在り方について意見交換
- ③ 防災センターにおける4つの体験実施
(風水害の疑似体験、地震体験、煙の部屋の迷路脱出、消火器訓練など)

3. 研修概要

【糸島市】 1月28日（水） 9時30分から11時

- ① 対応者 JA糸島営農部 直販課 課長 牧園八也人 産直市場 伊都菜彩担当
- ② 伊都菜彩の概要

開業時期 平成19年4月開店 売上額44億円超え（令和6年度実績）
来客数 年間130万人前後（10年間平均） 月10万人以上
敷地面積 19,653㎡（約6,000坪） 駐車スペース420台
営業時間 9時～18時 年中無休（正月3日間のみ休業） 平成19年開業
登録者数 お客様ポイント登録者数41,000人
出荷者会員数1,520人（登録年会費1,000円）
販売手数料：農産水産物15% 加工品・民芸品20%
その他 糸島うどんなどの食堂コーナーを運営（憩いの場を設定）
キッチンカーを毎日誘致（会員登録で自由に販売できるシステム）
イベント用大型テントを設置（いつでも利用可能状態）

③ [主な質疑]

- Q1 お客様PRにホームページやSNSの運用はどのようにしているか。
また、特売日のお知らせをどのように行っているか。
- A1 入荷状況は毎日更新しお知らせしている。特売日は設定しないが、出荷者が工夫してお安く設定する仕組みである。お買い物ポイント増加日は設定している。
- Q2 販売商品の取り扱い品目が多く、来店者数もすごく多いが来店者確保に重点を置かれていることは何か。
- A2 商品の新鮮さが売りであるため、18時閉店と同時に残り商品を出荷者へ返品するシステムを導入（徹底）している。残り物商品の格安販売は一切行わない。
- Q3 お客様に充実した買い物をして頂くために、店内での重点取り組みは何か。
- A3 新鮮な商品の提供を安価で行うことと認識している。そのことは出荷者が一番心

得ていると思うよ。[と力強く話されました]

④ その他確認したこと

- ・伊都菜彩の運営は、120人程のスタッフが年中無休で対応しているが、スタッフは地元が多く、年齢を問わず出荷者の家族就業もいる。
- ・閉店間際時間の格安販売を実施しないことを徹底し、お客様にも浸透しており、19時から20時30分の間で残り物を引取り完了させるルール。
このことは新鮮な商品販売の基本でもある。
- ・来店者は平日1日3,000人前後で、午前中に6割超が来店する。
土休日には4~5,000人が来店し繁盛していることが伺える。
- ・糸島市は10万人の人口であるが、東隣に165万人を誇る福岡市には漁港もあり、海産物や果物・花卉を含めた農作物、畜産業も盛んで陳列商品の豊富さが伺われる。

⑤ 所見・所感など

今回の糸島市「伊都菜彩」の視察を通じ、同施設が全国的にも高い評価を受ける産直市場として成長してきた理由が運営方針の徹底と地域資源の強みを最大限に生かした仕組みであると強く感じた。

まず、年間130万人に及ぶ来客数や44億円を超える売り上げ規模は、単なる産直施設の枠を越え地域経済の中核として機能していることを示している。

特に印象的であったのは、「新鮮さ」を最重要価値として位置づけ、閉店と同時に残品をすべて出荷者へ返品するという徹底した運営姿勢である。値引き販売を行わない方針は一見すると機会損失にも見えるが、結果として鮮度への信頼を確立し午前中に来客が集中するという購買行動の定着につながっている点は大きな学びである。

また、出荷者1520名という大規模な供給体制に委ねることで、特売日を設けなくても競争原理が働き、消費者にとって魅力ある価格帯が自然に形成されている点も特徴である。これは出荷者が自ら責任を持つという意識を高め、施設全体の品質向上につながっていると感じた。

更に、食堂やキッチンカーの誘致、大型テントの常設等、買物以外の滞在価値を高める工夫も随所にみられ、地域住民だけでなく観光客も取り込む総合的な集客力を備えている。また、糸島市は人口10万人規模であるものの、隣接する福岡市の巨大な消費圏や、豊富な農水産物を供給できる地理的優位性を持っていることも重要な要素である。

今回の視察を通じ、産直市場の成功は単なる販売スペースの提供ではなく、鮮度への信頼、地域連携、運営の徹底という複合的な要素が不可欠であると感じた。

以上の点から、本町ではスーパーの出店が多く日常の買い物に不便はなく、一部に産直の出店を希望する向きもあるが、多種・多様な地元産野菜等を安定的に確保できるか等、課題の多い本町の場合「産直の出店」は非常に難しいと判断する。

【粕屋町】 1月28日(木) 9時30分～11時30分

① 対応者 粕屋町議会局

副議長 安藤 和寿 議会運営委員長 杉野 公彦

議会局長 臼井 賢太郎 議会局主査 隈元 優二

② 粕屋町及び議会活動の概要

粕屋町 平成3年に人口3万人を超え、現在も増え続けて現在4.8万人である。

福岡市の東隣の町で矢巾町の1/5の面積で町内にJR駅が6つある。

町議会 議員定数は16人、常任委員会構成は2常任委員会と議会広報常任委員会にそれぞれ4名を選出した体制で運営している。

③ 主な質疑内容

Q1 議会改革で最も重視していることは。

A1 「町民に開かれた議会」と「町民に信頼される議会」を実現のため、情報公開の徹底と住民との対話強化である。

Q2 政務活動費を導入した経緯と導入後に活動で変わったメリットは。

A2 当町議会は郡内7町の中で一番議員報酬が低いが、報酬改定よりも議員活動に必要な経費を確保することが良いと判断し月額2万円としている。
メリットとして研修会参加数が増えた。個人で議会報告レポートを出す人が、増えた。

Q3 議会サポーター制度の導入とサポーターの意見・提言をどのように議会改革に反映されているか、また、導入のキッカケは何であったのか。

A3 導入のキッカケは議運委と総務建設常任委が合同で北海道の栗山町と芽室町の視察研修で学んだことによる。現在サポーター4名により、議員研修会の講師も依頼している。このことによる今後の議会運営上の効果を期待したい。

④ その他確認した内容

- ・報酬改定は30年以上行っていないため、郡内では一番低い。若い議員も多いが副業(仕事)に関わっている議員も多く、報酬よりも議会活動の活性化に優先している取り組み姿勢を感じた。
- ・議員報酬など 議員：272,000円 委員長：278,000円 議長：349,000円
費用弁償：2,500円/回 政務活動費：20,000円/月・人
費用弁償は個人支給で多い方は年間60回以上となる。
- ・月1回13名(任意)で勉強会を開き、町政課題などについて意見交換の場を設定している。
また、一般質問前に常任委員会などでテーマの検討会(擦り合わせ)を行い、同じテーマであれば複数人で分担して当局側に深掘りした提案や改善を行っているとのこと。
- ・小中学生を対象とした模擬議会を開催し、多くの町民の意見を聴く姿勢を強く感

じた。

また、町民5人以上の要請があれば出前で議員との意見交換会を実施している。

- ・議会基本条例で反問権を認め、意思疎通が図れ一般質問の短縮に努めている。質問時間は答弁を含め1時間とし、通告書は10日前提出で答弁書は出ない。当局側の答弁は簡潔で短いとのこと。

⑤ 所見・所感など

粕谷町議会は、「開かれた議会」「信頼される議会」を明確な理念として掲げ、住民参加と議会機能強化に積極的に取り組んでいる点が印象的であった。特に、議会活動の質向上を優先する姿勢や政務活動費の活用による研修・情報発信の活性化、議会サポーター制度による外部知見の導入、反問権の活用による効率的な議会運営等、議会が一体となり改革を進めている様子が見えてきた。

また、若手議員の積極的な参加や議員間の勉強会等、議会内部の研鑽体制が整っている点も特徴的である。

粕屋町議会は活発で、住民に開かれた議会運営を実施しており本町議会にとっても参考となる取り組みも多い。

【福岡市民防災センター】 1月28日（水）13時30分～15時20分

① 4コーナーの体験学習

- ・風水害のVRによる疑似体験 [VRゴーグル装着にて体験]
- ・地震装置による震度体験 [震度7及び関東大震災地震の体験]
- ・煙の部屋の迷路脱出体験 [ひとりずつの入室⇒モニタカメラで状況確認]
- ・消火器（中身は水）による実演訓練 [正面の画像に映し出される]

② 大災害時のパネルなども展示

- ・東日本大震災のパネル展示を閲覧
- ・阪神淡路大震災の災害救助用ヘリが展示（展示物に試乗）

③ 所見、所感など

福岡市民防災センターでの体験学習は、災害発生時に必要となる判断力や行動力を、実際の状況に近い形で体験できる大変有意義な機会であった。特に、VRによる風水害体験や震度7の揺れを再現した地震体験は、映像や説明だけでは得られない「身体感覚としての危機意識」を喚起するものであり、災害の恐ろしさと備えの重要性を強く実感した。

煙の迷路体験では、視界が遮られた環境での移動の難しさを体感し、日頃から避難経路を把握しておく必要性を再認識した。また、水消火器を用いた消火訓練では、初期消火の手順を実践的に学ぶことができ、実際の場面で落ち着いて対応するための基礎的な技能習得につながった。展示コーナーでは、東日本大震災や阪神淡路大震災の記録・資料を通じて、過去の大規模災害がもたらした被害の大きさと、

そこから得られた教訓を改めて理解することができた。特に、災害救助用ヘリの展示は、当時の救助活動の実態を具体的にイメージする助けとなり、防災・減災における行政や関係機関の役割の大きさを感じた。

今回の体験学習は、防災意識の向上に大きく寄与する内容であり、今後の災害への備えを考えるうえで非常に有益であった。日常生活の中で「自分ごと」として防災を捉え、継続的に知識習得と行動を共にする必要性を強く感じた。

以 上